

# 1 国語科

## (1) 観点別学習状況の評価例

■教科の目標	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力人間性等
※『学習指導要領』 (平成29年告示)参 照	社会生活に必要な国語につ いて、その特質を理解し適切 に使うことができるようにする。	社会生活における人との関わ りの中で伝え合う力を高める、 思考力や想像力を養う。	言葉がもつ価値を認識すると ともに、言語感覚を豊かにし、 我が国の言語文化に関わり、 国語を尊重してその能力の向 上を図る態度を養う。
■教科の「評 価の観点及び その趣旨」	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
※「指導と評価の 一体化」のための学 習評価に関する参考 資料』参照	社会生活に必要な国語につ いて、その特質を理解し適切 に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこ と」、「読むこと」の各領域にお いて、社会生活における人との 関わりの中で伝え合う力を 高め、自分の思いや考えを広 げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関 わったり、思いや考えを深めた りしながら、言葉がもつ価値を 認識しようとしているとともに、 言語感覚を豊かにし、言葉を 適切に使おうとしている。
○授業の構想 と学習評価	○漢字テスト ・漢字を正確に書き、使うこ とができる。  ○単元テスト ・文法や漢字などの知識を理 解している。 (例: 単語を正しく品詞分類 している)  ○定期考査 ・文法や漢字などの知識を理 解している。 (例: 学習した漢字を正しく 書くことができる)	○ワークシート ・授業での学びを自分の言葉 でまとめ、表現することがで きる。  ○単元テスト ・筆者の主張や登場人物の心 情などを捉え、適切に表現す ることができる。  ○定期考査 ・筆者の主張や登場人物の心 情などを捉え、適切に表現す ることができる。	○ワークシート ・授業での学びを振り返り、 自分の考えや意見をまとめ ることができる。 ・授業での学びを振り返り、 今後の自分の学習に生かす ことができる。  ○定期考査 ・授業での学びを振り返り、 自身の考えを主体的に述べ ることができる。

## (2) 年間指導計画

### 国語科 教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

### ① 1学年

#### 国語科 第1学年の目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	単元名	指導内容	評価材料
4	◆言葉に出会うために(5) ・授業オリエンテーション ・朝のリレー ・野原はうたう ・(図書室の利用について) ◆学びをひらく(14)	・国語の授業について理解を深める・言葉、日常を新しい見方で捉える意識をもつ ・それぞれの詩に描かれた世界を読み取り、楽しく音読する ・図書室の利用方法について確認する	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 ・小テスト
5	・シンジュン ・情報を的確に聞き取る ・比較・分類 ・情報を整理して書こう	・主人公の心情に共感しながら作品を読む ・必要に応じてメモなどを取りながら読む力を身に付ける ・必要な情報を選択、分類する意識を高める ・目的や相手に応じた「情報の整理の仕方」を考える	「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・小テスト ・単元テスト ・定期考査
6	・漢字の組み立てと部首・漢字に親しもう ◆新しい視点で(12) ・ダイコンは大きな根? ・言葉のまとまりを考えよう(文法) ・ちょっと立ち止まって ・話の構成を工夫しよう	・漢字の組み立てや部首について理解を深める  ・段落の役割に着目して説明文を読む ・言葉の単位について理解を深める	「主体的に学習に取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査 ・発表
7	◆情報社会を生きる(2) ◆言葉に立ち止まる(6) ・詩の世界 ・比喩で広がる言葉の世界 ・指示する語句と接続する語句 ◆読書生活を豊かに(1)	・話し方の工夫を意識して、スピーチを行う ・情報を読み取り、活用する力を身に付ける  ・詩の形式について理解を深め、それぞれの詩作品の内容を読み取る ・比喩について理解を深める ・指示語と接続語について知り、意識して文章を読む力を身に付ける ・夏季休業中に読書にふれる意識を高める	
9	◆心の動き(15) ・大人になれなかった弟たちに…… ・星の花が降るころに ・聞き上手になろう ・項目を立てて書こう ・読み手の立場に立つ ・漢字の音と訓	・描写に着目して読む ・場面ごとの描写に着目して、主人公の心情の変化をおさえる ・適切な質問を意識して聞く力を身に付ける ・内容を整理して、構成を工夫して書く力を身に付ける ・読み手を意識して書く意識を高める ・漢字の音読み、訓読みについて理解を深める	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 ・小テスト 「思考・判断・表現」 ・ワークシート
10	◆筋道を立てて(10) ・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・根拠を示して説明しよう ・話題や展開を捉えて話し合おう ◆いしにえの心にふれる(14)	・図表に着目して、内容を的確に読み取る力を身に付ける ・根拠を意識してまとめる力を身に付ける ・話の流れを意識して話し合いをする	・小テスト ・単元テスト ・定期考査
11	・いろは歌・古典の世界 ・蓬萊の玉の枝 ・今に生きる言葉 ◆価値を見いだす(5) ・「不便」の価値を見つめ直す ・助言を自分の文章に生かそう ・言葉の関係を考えよう(文法) ◆読書に親しむ(1)	・歴史的仮名遣いについて理解を深める ・歴史的仮名遣いをふまえて、古文を楽しく音読する ・故事成語について理解を深める  ・多様性などをふまえて、柔軟な発想を意識する ・互いにアドバイスをして、よりよい文章について考える ・文節どうしの関係について理解を深める ・冬季休業中に読書にふれる意識を高める	「主体的に学習に取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査 ・発表
12			
1	◆自分を見つめる(35) ・少年の日の思い出 ・さまざまな表現技法 ・構成や描写を工夫して書こう	・情景描写や場面の变化などに注意して読み、物語文の内容をおさえる ・さまざまな表現技法について理解を深める ・1年間で学習してきた事柄をふまえて、工夫して文章を書く	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 ・小テスト
2	・単語の性質を見つけよう(文法) ・漢字の成り立ち ・さくらの はなびら	・単語の分類について理解を深める ・漢字がどのように成り立ってきたのか、六書をふまえて確認する ・表現技法を意識して読み、描かれた内容をおさえる	「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・小テスト ・単元テスト ・定期考査
3	・漢字の復習 ・文法の復習 ・一年間の学びを振り返ろう	・1年間で学習した漢字の復習をする ・1年間で学習した文法の復習をする ・1年間で学んだことを振り返り、来年度の学習につなげる	「主体的に学習に取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査 ・発表

## ② 2学年

### 国語科 第2学年の目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書生活を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

	単元名	指導内容	評価材料
4	◆広がる学びへ(15) ・授業オリエンテーション ・見えないだけ ・アイスプラネット ・問いを立てながら聞く ・枕草子 ・多様な方法で情報を集めよう ・熟語の構成	・国語の授業について理解を深める ・言葉の使い方や表現に着目し、作者のメッセージを捉え、これからに生かす ・登場人物の表現に着目し、人物どうしの関係やその変化をおさえる力を付ける ・話し手の意見とその根拠を、問いを考えながら聞く ・古典作品を通して、作者のものの見方や感じ方にふれる ・さまざまな方法で情報を集め、それを整理して書く力を付ける	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
5	◆多様な視点から(11) ・クマゼミ増加の原因を探る ・具体と抽象 ・魅力的な提案をしよう ・単語をどう分ける?(文法)	・さまざまな方法で情報を集め、それを整理して書く力を付ける ・熟語には、いろいろな構成があることを知る ・文章の構成や、全体と部分の関係などを考えながら読む ・具体と抽象について理解を深める ・話の構成や資料を使うなどの工夫を考えて、相手に伝わるように話す ・自立語について理解を深める	「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
6	◆情報社会を生きる(5) ・メディアを比べよう ・メディアの特徴を生かして情報を集めよう	・情報メディアを比較し、それぞれの特徴を捉える	
7	◆言葉と向き合う(13) ・短歌に親しむ ・短歌を味わう ・言葉の力 ・言葉を比べよう ・類義語、対義語、多義語 ◆読書生活を豊かに(1)	・短歌について理解を深める ・情景などを想像しながら作品を読み、自分の知識や経験と結びつけて読みを深める ・筆者が述べているさまざまな考えについて理解を深め、自分の経験と照らしあわせて考える ・相手に伝わる表現を考える ・類義語、対義語、多義語について理解を深める ・夏季休業に向けて、計画的に読書をする意識を高める	
9	◆人間のさすな(11) ・盆土産 ・字のない葉書 ・聞き上手になろう ・表現を工夫して書こう ・敬語 ・同じ訓、同じ音をもつ漢字	・登場人物の言動や情景描写をおさえて、表現に込められた人物像や作者の意図を考える ・文章に込められた筆者の思いを考えながら読む力を付ける ・相手の思いや考えを引き出すために、どのような質問をすればよいか考える ・既習事項をふまえて、相手に伝わる表現を考えて文章を書く ・敬語についての理解を深め、適切に話そうとする態度をはぐくむ ・漢字の使い分けについて理解を深める	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
10	◆論理を捉えて(12) ・モアイは語る—地球の未来 ・根拠の適切さを考えて書こう ・立場を尊重して話し合おう ・月夜の浜辺	・文章の構成や論の展開の仕方をおさえて、問いと答え、根拠の関係を整理して読む ・根拠を意識して文章を書く ・さまざまな立場を意識して話し合いをする ・詩の朗読を通して、情景や心情を読み取る	「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
11	◆いしにえの心を訪ねる(12) ・源氏と平家・平家物語 ・扇の的—「平家物語」から ・仁和寺にある法師—「徒然草」から ・漢詩の風景	・漢語を交えた独特な調子とリズムをもつ作品を読み、古文に親しむ ・登場人物の言動の意味を考え、そこに表れたものの見方や考え方を捉える ・作者のものの見方や考え方を自分の経験と照らしあわせて考え、読みを深める ・漢詩についての理解を深め、作品に描かれた心情や情景をおさえる	・ワークシート ・定期考査
12	◆価値を語る(8) ・君は「最後の晚餐」を知っているか ・魅力を効果的に伝えよう ・走る。走らない。走ろうよ(文法) ◆読書に親しむ(1)	・文章の構成や表現の特徴を考えて読み、筆者の考えをおさえる ・表現の工夫を考えながら鑑賞文を書く ・用言の活用について理解を深める ・字と字のつながり、始筆や終筆などを考えて、楷書や行書を書く ・冬季休業に向けて、計画的に読書をする意識を高める	
1	◆表現を見つめる(31) ・走れメロス ・構成や展開を工夫して書こう ・一字違いで大違い(文法)	・登場人物の心情の変化や、情景描写の意図を考えて、読みを深める力を付ける ・構成や展開の工夫を考えて文章を書く ・付属語について理解を深める	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
2	・木 ・話し言葉と書き言葉 ・送り仮名 ・文法の復習 ・漢字の復習	・作者のものの見方をおさえ、それについて自分の意見をもつ ・話し言葉と書き言葉の特徴をおさえる ・送り仮名の原則や例外について理解を深める ・文法の学習内容を復習する ・学習した漢字の復習をする	・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
3	・国語の学びを振り返ろう	・国語の学習について振り返り、今後の学習につなげる	「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査

### ③ 3学年

#### 国語科 第3学年の目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

	単元名	指導内容	評価材料
4	◆深まる学びへ（8） ・国語オリエンテーション ・世界はうつくしいと ・握手 ・学びて時に之を習ふ ・情報の信頼性 ・文章の種類を選んで書こう ・熟語の読み方 ・漢字に親しもう	・今年度の国語科の授業ルールについて理解を深める ・作品内の呼びかけについて考えて、これからに向けての意識を高める ・一つ一つの表現に着目し、登場人物の真意などを想像しながら読む ・論語にふれて、歴史的仮名遣いを確認し、今も昔も変わらない大切なことについて考える ・情報を発信する人の目的などを考えて見る態度を養う ・さまざまな形態の文章、写真などを工夫して書く力を身に付ける ・重箱読み、湯桶読みについて理解を深める	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
5	◆視野を広げて（10） ・作られた「物語」を超えて ・説得力のある構成を考えよう ・すいかはいくつ必要？（文法） ◆情報社会を生きる（1） ◆言葉とともに（7） ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉を選ぶ ・和語、漢語、外来語 ◆読書生活を豊かに（1）	・論説の特徴をふまえて、論理の展開をおさえる ・社会の情勢をふまえたスピーチを行う ・助詞に注意して文章を読む力を身に付ける  ・俳句について理解を深める ・俳句作品を読み味わい、短い文章に込められた情景や思いを想像する ・語彙を豊かにし、適切に言葉を選ぶ感覚を身に付ける ・和語、漢語、外来語について理解を深める ・夏季休業に向けて、目的をもって読書をする意識を高める	「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
6	◆状況の中で（14） ・挨拶—原爆の写真によせて ・故郷 ・聞き上手になろう ・慣用句、ことわざ、故事成語 ・漢字の造語力 ◆自らの考えを（10） ・人工知能との未来 ・人間と人工知能と創造性 ・多角的に分析して書こう ・合意形成に向けて話し合おう ・初恋 ◆いしにえの心を受け継ぐ（12） ・和歌の世界 ・君待つと—万葉、古今、新古今 ・夏草—「おくのほそ道」から ・古典名句、名言集 ◆価値を生み出す（8） ・誰かの代わりに ・情報を読み取って文章を書こう ・「ない」の違いがわからない？（文法） ◆書き初め（12） ◆読書に親しむ（1）	・作品を通して、人間や社会について考える ・作品を通して、社会の情勢の変化について自分の意見をもつ ・話し手の意図をふまえて、質問をする意識を高める ・慣用句、ことわざ、故事成語について理解を深める ・新しい言葉、翻訳されてきた言葉について理解を深める  ・人間と人工知能との関わりについて考え、自分の意見をもつ  ・「批評」について考え、根拠をもって論じたり評価したりする文章を考える ・課題を解決するための話し合いを考えて、実際に行う ・描かれた情景や心情について考え、互いに交流する  ・和歌についての認識を深める ・さまざまな時代に詠まれた歌に込められた心情や情景を想像し、意見交換をする ・作者についての理解を深め、紀行文を通して心情や情景を考える ・古典作品に残されている名句・名言を味わい、自分に生かす  ・筆者のもの見方や考え方を捉え、社会や人間について自分の意見をもつ ・図表などをふまえて自分の意見をまとめる力を付ける ・助詞や助動詞の意味を的確に捉えて、文章の意図を適切におさえる力を付ける ・楷書、行書を確認し、個々の字のバランス、作品全体のバランスを考えて書く意識をもつ ・冬季休業に向けて、目的をもって読書をする意識を高める	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
7	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
9	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
10	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
11	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
12	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
1	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
2	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査
3	◆未来へ向かって（21） ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・文法を生かす ・文法の復習 ・漢字の復習 ・三年間の歩みを振り返ろう	・時代背景や筆者の置かれた状況を考えながら物語文を読む ・言葉や表現の特徴から、詩の中に込められた作者の思いを考え、意見交換をする ・学習した文法を生かして、読んだり書いたり話したりする意識を高める ・学習した文法の復習をする ・学習した漢字の復習をする ・三年間で学んだ内容を振り返り、今後につなげる	「知識・技能」 ・漢字テスト ・単元テスト ・定期考査 「思考・判断・表現」 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査 「主体的に学習に 取り組む態度」 ・ワークシート ・定期考査